

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2026年度	授業科目名	関係法規・制度
年次	1年	科目区分	一般科目 必修
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験		担当教員名	小野

■授業・科目情報

到達目標	美容師に必要とされる衛生に関する法規の知識、および、美容所経営に必要な関連法規の知識を習得したうえで、美容師国家試験で出題される「関係法規・制度」で満点を目指すことができる能力を養うこと。
教科書	関係法規・制度(日本理容美容教育センター)
授業計画	・法令の種類と保健所の役割、衛生法規と衛生行政 ・美容師法の目的と用語の定義、美容師試験と美容師免許 ・免許の登録、美容師の義務 ・業務停止と免許取消、管理美容師 ・美容所に関する規定、美容所以外での業務 ・立入検査と違反者に対する行政処分と罰則 ・関連法規 ・復習問題 ・国家試験対策(プリント、模擬問題)
授業の進め方	教科書とプリントを用いた講義形式で行う。
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2026年度	授業科目名	保健
年次	1・2年	科目区分	一般科目 必修
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験		担当教員名	西口・鬼塚

■授業・科目情報

到達目標	人体の構造と機能について具体的な知識を持ち、健康を単に身体的な健康のみならず精神的、社会的、な側面からも関われる美容師になる
教科書	保健(日本理容美容教育センター)
授業計画	・頭部、顔部、頸部の体表解剖学 ・骨格器系 ・筋系、神経系 ・感覚器系 ・血液と免疫系、循環器系 ・呼吸器系、消化器系 ・皮膚の表面と表皮の構造を学習し暗記する ・表皮の復習、真皮と皮下組織の構造を学習し暗記する ・皮膚の付属器官の構造をプリントを使って学習し暗記する ・皮膚の構造のプリントの復習、皮膚の生理機能を学習する ・皮膚の保健を学習する ・皮膚疾患について重要なところを学習し暗記する ・復習問題 ・国家試験対策(プリント、模擬問題)
授業の進め方	教科書とプリントを用いた講義形式で行う。
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2026年度	授業科目名	衛生管理
年次	1・2年	科目区分	一般科目 必修
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験		担当教員名	末松・酒井・西口

■授業・科目情報

到達目標	美容師として知らなければならない公衆・環境衛生を学び理解していく。また感染症を知り消毒法を理解することで感染から守る知識を身に付ける。
教科書	衛生管理(日本理容美容教育センター)
授業計画	・公衆衛生とは ・、成人・高齢者保健 ・介護保険制度を理解する、空気環境を学ぶ ・住居の衛生、上水道のシステムを学ぶ ・下水道の重要性、廃棄物の処理、衛生害虫とネズミについて ・人と感染症、病原微生物 ・感染症の予防 ・理容業・美容業と感染症、主な感染症 ・主な感染症、具体的な対策の例 ・消毒とは、消毒の原理、美容師法施行規則 ・消毒を怠った時の危険性、消毒法、病原微生物の抵抗力 ・美容師法施行規則(消毒の方法)などについて ・理学的消毒法、化学的消毒法 ・化学的消毒法の特徴を知る ・その他の傷薬などを知る ・消毒法の条件、美容器具類の消毒法、薬品の希釈に関する過去問題を解く ・復習問題 ・国家試験対策(プリント、模擬問題)
授業の進め方	教科書、プリントを使用
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2026年度	授業科目名	香粧品化学
年次	1・2年	科目区分	一般科目 必修
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験		担当教員名	旭

■授業・科目情報

到達目標	美容の技術を行う際に欠かすことのできない香粧品(シャンプー・パーマ剤・カラー剤・スキンケア製品等)について理解を深め、自信を持ってお客様に接することが出来るようになる。
教科書	香粧品化学(日本理容美容教育センター)
授業計画	・香粧品総論 ・香粧品の安全性と安定性、香粧品の成り立ち、水と親水性溶媒 ・油性原料、界面活性剤、高分子化合物 ・色材、香料 ・製品を安定させる配合原料、その他の機能性配合原料 ・雑貨原料、クレンジング用香粧品、コンディショニング用香粧品 ・トリートメント用香粧品、ベースメイクアップ香粧品 ・ポイントメイクアップ香粧品、クレンジング用香粧品、コンディショニング用香粧品 ・ヘアスタイリング料、パーマ剤 ・ヘアカラー製品 ・スカルプケア製品 ・復習問題 ・国家試験対策(プリント、模擬問題)
授業の進め方	教科書に沿って内容を身近な製品を例に挙げながら詳細に説明。プリント使用
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2026年度	授業科目名	文化論
年次	1・2年	科目区分	一般科目 必修
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	伊藤・神東・杉原・大津

■授業・科目情報

到達目標	美容を職業にするにあたり文化論は時代の変化と共にファッションの移り変わりが習得ができ現在までの知識を身に付ける。
教科書	文化論(日本理美容美容教育センター)
授業計画	・総論 ・日本の理容業・美容業の歴史 ・理容業・美容業の発生 ・江戸時代の理容業・美容業 ・近代の理容業・美容業 ・現代の理容業・美容業 ・ファッション文化史 日本編 ・ファッション文化史 西洋編 ・礼装の種類 ・復習問題 ・、国家試験対策(プリント、模擬問題)
授業の進め方	教科書、プリントを使用
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2026年度	授業科目名	美容技術理論
年次	1・2年	科目区分	一般科目 必修
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	朝野・青木・仁後

■授業・科目情報

到達目標	技術に理論的根拠をあたえ技術の習得を容易にすることにある。
教科書	美容技術理論1・2(日本理容美容教育センター)
授業計画	・美容用具 ・シャンプーイング ・ヘアデザイン ・ヘアカットイング ・パーマネントウェービング ・ヘアセッティング ・ヘアカラーリング ・エステティック ・ネイル技術 ・メイクアップ ・日本髪 ・着付けの理論と技術 ・復習問題 ・国家試験対策(プリント、模擬問題)
授業の進め方	教科書とプリントを用いた講義形式で行う。
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2026年度	授業科目名	運営管理
年次	2年	科目区分	一般科目 必修
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	繁森・福本・前田

■授業・科目情報

到達目標	「経営」や「マネジメント」を学ぶことで、良い美容サービスを提供し顧客満足を実現させる。 またより良い従業員として活躍するため、また将来自らが経営者として成長していくためにも重要である
教科書	運営管理(日本理容美容教育センター)
授業計画	・経営とは、経営者とは、理容業・美容業の経営について ・資金の管理、人という資源 ・社会保険、キャリアプランの重要性 ・健康・安全な職場環境の実現、サービスデザイン ・サービス・マーケティング、接客についての理解 ・教科書復習 ・国家試験対策(プリント、模擬問題)
授業の進め方	教科書とプリントを用いた講義形式で行う。
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2026年度	授業科目名	美容実習
年次	1年	科目区分	一般科目 必修
開講学期	1学期～3学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	花本、他

■授業・科目情報

到達目標	美容の基礎技術を習得する 国家試験課題に対しての基礎技術を習得する
教科書	国家試験テキスト
授業計画	■ワインディング ワインディングの基礎技術としてオールパーパス技術の習得を目指す。 ブロック毎に分け授業を行う。センターパート・サイドパート、上巻き・下巻きを学び、全頭へと移行する。 ■カット 国家試験課題のカット技術を習得する。 ブロック毎に授業を進め、全頭へ移行する。 国家試験の試験を想定し時間、衛生、作品のバランス等試験対策を行う。 ■オールウェーブ オールウェーブの基礎技術として、ピンカールやリッジ技術の習得を目指す。 コームの持ち方、毛流れの作り方、ピンの使い方等基本技術を習得。 ブロックごとに分け授業を行う、リッジ・ウェーブ、毛流れの向き等基礎技術・知識を習得後全頭へ移行する。 ■シャンプー シャンプー技術の基礎技術として、サイドシャンプー技術の習得を目指す。 相モデル実習を行う。シャンプー台の使い方等からはじまりシャンプー前の流し技術からシャンプー技術へ移行する。 ■サロンワーク 接客方法やアシスタントスキルを習得を目指す。 ■まつ毛エクステンション まつ毛エクステンションの基礎知識、技術を学ぶ。 ■コンテスト KANBIコンテスト・川島杯・芸術祭1st,2nd ■その他 ウィッグカット、パーマ、デッサン
授業の進め方	実習形式を基本とし、一部相モデルなどを用いる。
成績評価方法	実技試験
関連科目	美容実習2年次
その他	サロン実務経験のある講師が指導にあたることで、一人一人に合わせた具体的な指導することができ、学生の技術力向上に繋がる。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2026年度	授業科目名	美容実習
年次	2年	科目区分	一般科目 必修
開講学期	1学期～3学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	花本、他

■授業・科目情報

到達目標	美容の応用技術を習得する 国家試験合格を目標とする
教科書	国家試験テキスト
授業計画	■ワインディング ワインディングの国家試験課題であるデザイン巻きを習得する。 ブロック毎に授業を進め、全頭へ移行する。国家試験の試験を想定し、時間、衛生、作品のバランス等試験対策や応用を学ぶ。 ■カット 国家試験課題のカット技術を習得する。 ブロック毎に授業を進め、全頭へ移行する。 国家試験の試験を想定し時間、衛生、作品のバランス等試験対策を行う。 ■オールウェーブ オールウェーブの応用技術としてセッティングの習得をする。 国家試験の試験を想定し時間、衛生、作品のバランス等試験対策を行う。 ■シャンプー シャンプー技術の応用技術として、バックシャンプー技術の習得を目指す。 相モデル実習を行う。シャンプー台の使い方等からはじまりシャンプー前の 流し技術からシャンプー技術へ移行する。 ■サロンワーク 接客方法やアシスタントスキルを習得を目指す。 ■コンテスト KANBIコンテスト・川島杯・芸術祭1st,2nd
授業の進め方	国家試験に準ずる
成績評価方法	実技試験
関連科目	美容実習1年次
その他	サロン実務経験のある講師が指導にあたることで、一人一人に合わせた具体的な指導することができ、学生の技術力向上に繋がる。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2026年度	授業科目名	マナー
年次	1・2年	科目区分	専門科目 選択科目 必修
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義・実習
教員実務経験	○	担当教員名	担任

■授業・科目情報

到達目標	プロとして職場で通用するコミュニケーション能力を身に付け、ノビックス監修のもと接客基本講座初級というライセンス取得を目指す。
教科書	Beauty Customer Service Course
授業計画	・接客三大要素、敬語表現、言葉遣い ・言葉のLesson、基本発生、常識言葉 ・立ち姿、動作、接客練習 ・接客練習(お迎え～お見送り) ・実技テスト ・筆記テスト ・社会人・心のマナー
授業の進め方	テキストを利用して授業を進行。接客の動作のロールプレイではお客様役と美容師役に分かれて実施。
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	美容の業につくにあたって立ち居振る舞いや必要な専門的知識、技術が必要である。社会経験豊富な講師が指導にあたる。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2026年度	授業科目名	総合美容
年次	1・2年	科目区分	専門科目 選択科目 必修
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義・実習
教員実務経験	○	担当教員名	各担当教職員

■授業・科目情報

到達目標	カットやカラー、ヘアアレンジなどサロンに就職した時に活用する技術の習得を目指す。
教科書	KANBI CUT TECHNIQUE・各メーカー作成資料
授業計画	・パーソナルカラー ・カット＆ブロー ・アリミノアルカリ・酸性カラー ・アリミノゼロテクカラー ・ミルボンホイールワーク ・ヘアアレンジ ・メイク ・ネイル
授業の進め方	実習形式を基本とし、一部相モデルなどを用いる。
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2026年度	授業科目名	教養科目
年次	1・2年	科目区分	専門科目 選択科目 必修
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義・実習
教員実務経験	○	担当教員名	各担当教職員

■授業・科目情報

到達目標	美容師としてトータルに美をプロデュースする知識や技術を学ぶとともに、将来どのような美容師を目指すのか、どのようなサロンが自分に合うのかを考えさせるための授業内容とし、学生が自分自身でキャリアプランニングを行なえるようになることを目的とする。
教科書	
授業計画	・キャリアアップHR ・美容業界の流れ ・就職説明会 ・レクリエーション ・経営学 ・インスタグラムセミナー ・コミュニケーション能力 ・インテリジェンスセミナー
授業の進め方	講義形式、課外授業
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2026年度	授業科目名	選択実習
年次	1・2年	科目区分	専門科目 選択科目 選択
開講学期	1年次2,3学期・2年次1,2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	各科目担当教職員

■授業・科目情報

到達目標	美容のさまざまな分野を、「幅広く」も「深く」も学ぶことができ、将来なりたい自分に向け自分自身をセルフプロデュースしていくことを目的とする
教科書	一部テキストあり
授業計画	■カット＆ブロー(Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ) ベーシック・サロンスタイル・メンズ・PEEK-A-BOOコース ■カラーリング(Ⅰ、Ⅱ) 基礎技術、知識・毛髪診断・薬液選定 ■デザインパーマ 基礎技術、知識・デザイン力・薬液選定 ■ヘアアレンジ(Ⅰ、Ⅱ) 基礎技術、理論・似合わせ・ブライダルスタイル・着物ヘア・新日本髪 ■メイク スキンケア・フルメイク・テーマ別メイク ■ヘアメイク ヘアメイクでのイメージ表現・デモンストレーション・作品撮影 ■JMAメイク検定対策(3級、2級、1級) スキンケア・ベースメイク・フルメイク・カウンセリングテクニック ■ネイル検定対策(3級、2級、1級) ネイルケア・フラットアート・チップラップ・チップオーバーレイ・スカルプチュア ■ジェル検定対策(初級、中級、上級) カラーリング・ジェルオフ・チップオーバーレイ・スカルプチュア ■着付(留袖、振袖) 浴衣・留袖着付・基本帯結び・アレンジ・振袖着付・女性袴 ■ブライダル 婚礼の基礎知識・ヘアメイクテクニック・ドレス着用・撮影 ■シャンプー(サイド、バック) サイドシャンプー・バックシャンプー・ヘッドマッサージ・ヘッドスパ・ローテーション ■サロンワーク ANNEX実習・対応力・コミュニケーション力・実務実習 ■国家試験課題 ステップアップ・コンテスト ■パーソナルカラー検定対策 モジュール3資格取得を目指す
授業の進め方	講義ではテキストを使用、実習ではウィッグ実習を基本とし、一部相モデルなどを用いる。
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	※2年間で最大9科目を組み合わせで履修する